

株式会社 バイク王 & カンパニー

第25回定時株主総会

2023年2月24日

バイクのことなら

BIKE 王

1. 議長宣言・開会宣言

2. 定足数報告

3. 監査結果報告

招集ご通知 P39～42

監査結果報告

計算書類に係る会計監査報告

独立監査人の監査報告書

2023年1月16日

株式会社バイク王&カンパニー
取締役会 御中

赤坂有限責任監査法人

東京都港区

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 池田 勉

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 荒川 和也

監査意見

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社バイク王&カンパニーの2021年12月1日から2022年11月30日までの第25期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下「計算書類等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類等が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類等に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監査等委員会の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の計算書類等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

計算書類等に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

監査等委員会監査報告

監査報告書

当監査等委員会は、2021年12月1日から2022年11月30日までの第25期事業年度における取締役の職務の執行について監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監査等委員会は、会社法第399条の13第1項第1号ロ及びハに掲げる事項に関する取締役会決議の内容並びに当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明するとともに、下記の方法で監査を実施しました。

①監査等委員会が定めた監査等委員会監査等基準に準拠し、監査方針、監査計画、職務の分担等に従い、会社の内部監査部門その他の内部統制部門と連携の上、重要な会議に出席し、取締役、執行役員及び内部統制部門等の使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査しました。

②会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について監査計画、四半期レビュー結果、期末監査結果等の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。なお、監査上の主要な検討事項（KAM）については、赤坂有限責任監査法人と協議を行うとともに、その監査の実施状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく表示していること、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する行為がないこと、取締役会の決議の内容は相当であると認め得るものであること、当該システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行に関する事項は認められませんが、システムの整備に関する基本方針の改訂が適切に行われていることを確認しております。

監査結果

監査人の監査の方法及び結果は相当であると認められます。

株式会社バイク王&カンパニー
監査等委員会

常勤監査等委員 上 沢 徹 二 ㊞

監査等委員 齊 藤 友 嘉 ㊞

監査等委員 三 上 純 昭 ㊞

（注）監査等委員齊藤友嘉及び三上純昭は、会社法第2条第15号及び第331条第6項に規定する社外取締役であります。

以上

4. 事業報告

招集ご通知 P 2 ~ 20

国内経済

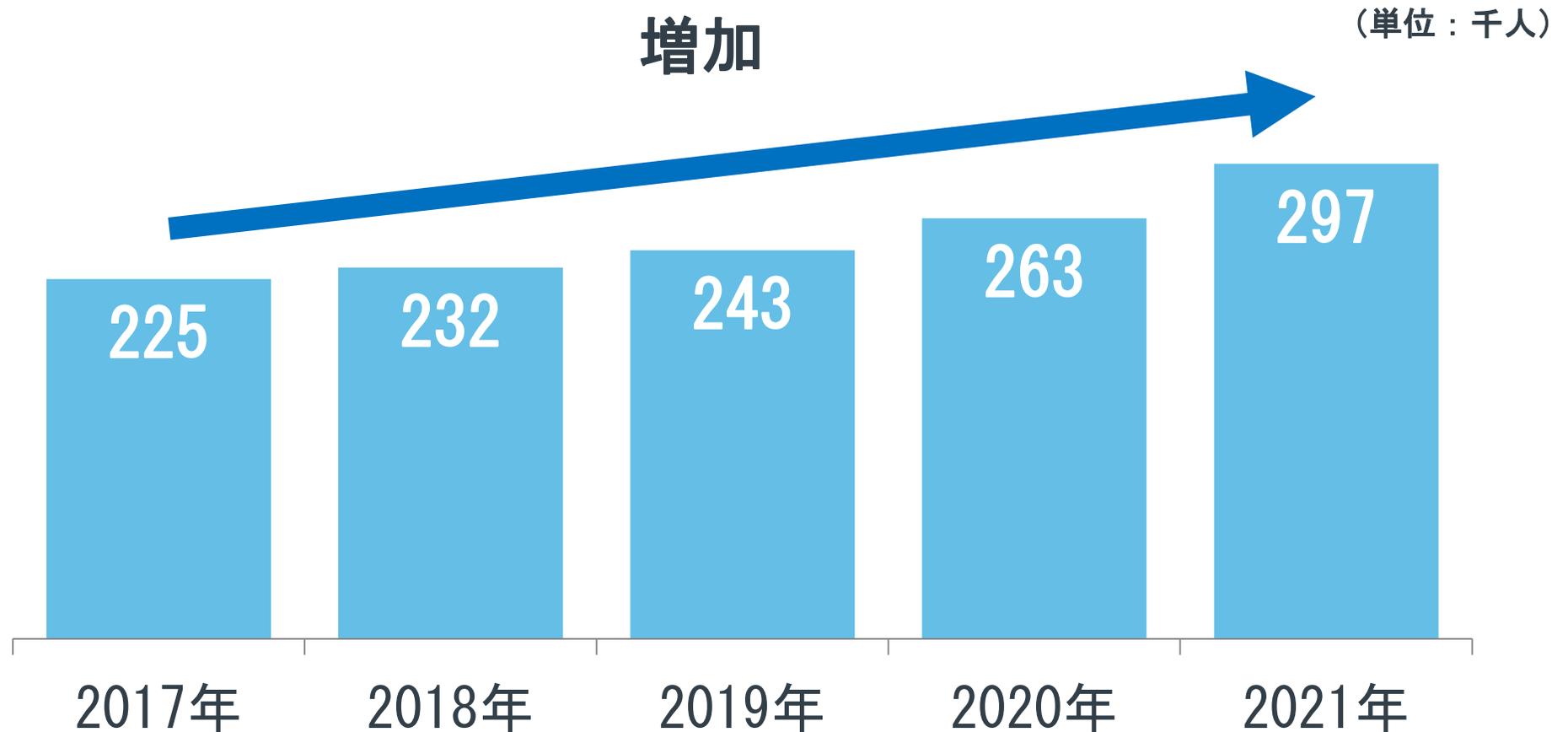
新型コロナウイルス感染症の影響による
厳しい状況が徐々に緩和

個人消費におけるサービス支出
インバウンド需要の回復

海外経済の減速懸念などにより
依然として不透明な状況が続く

■免許取得者数(普通・大型二輪免許合計)

出典：警察庁／暦年ベース／失効後の再取得や外国免許切り替え者を含まない



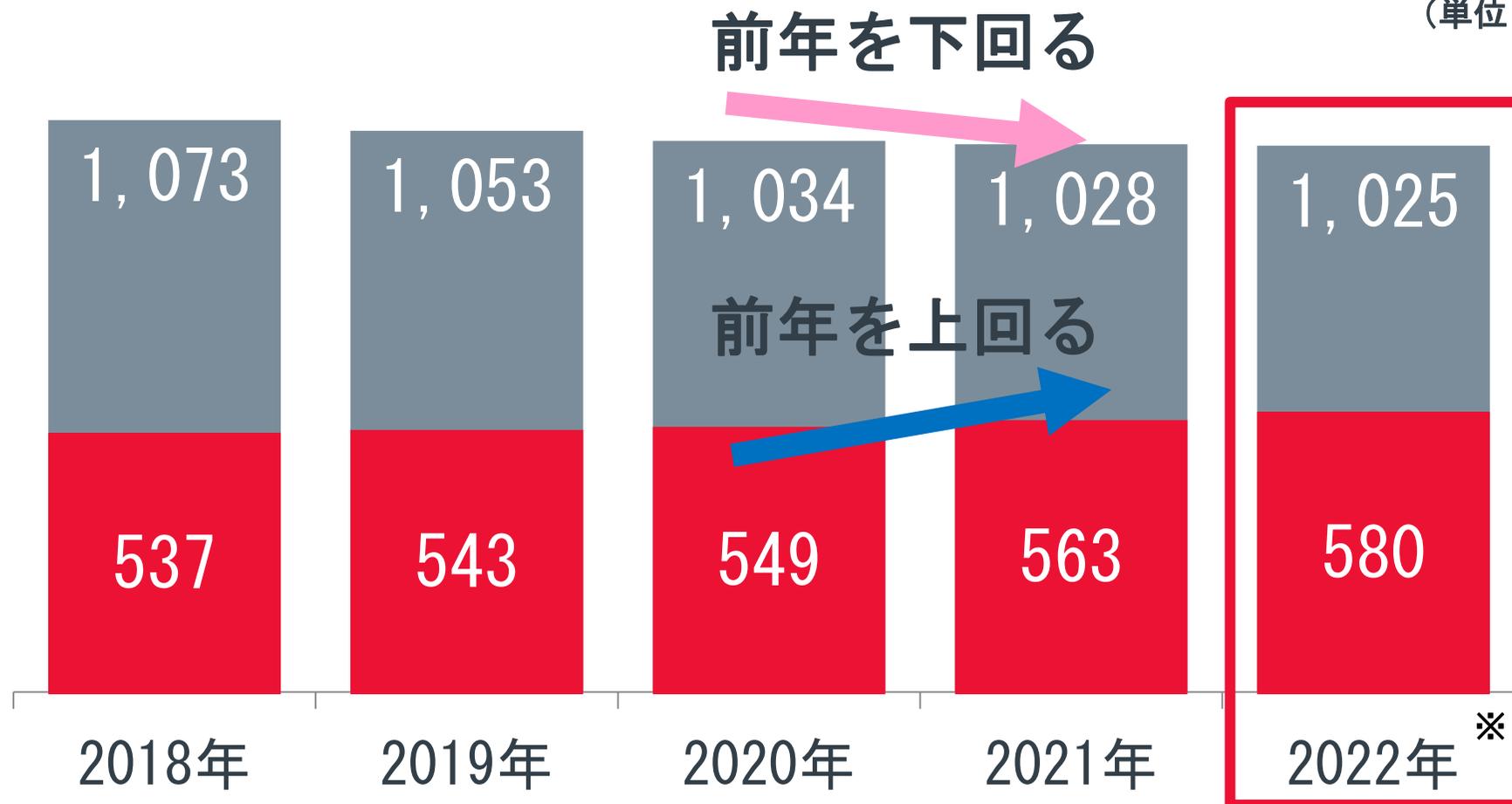
アウトドアブームに加えて、コロナ禍による人々の行動の変化としてリターンライダーや新規ライダーの増加



■国内のバイク保有台数

出典：一般社団法人日本自動車工業会／各年3月末日ベース

■合計
■原付二種以上
(単位：万台)

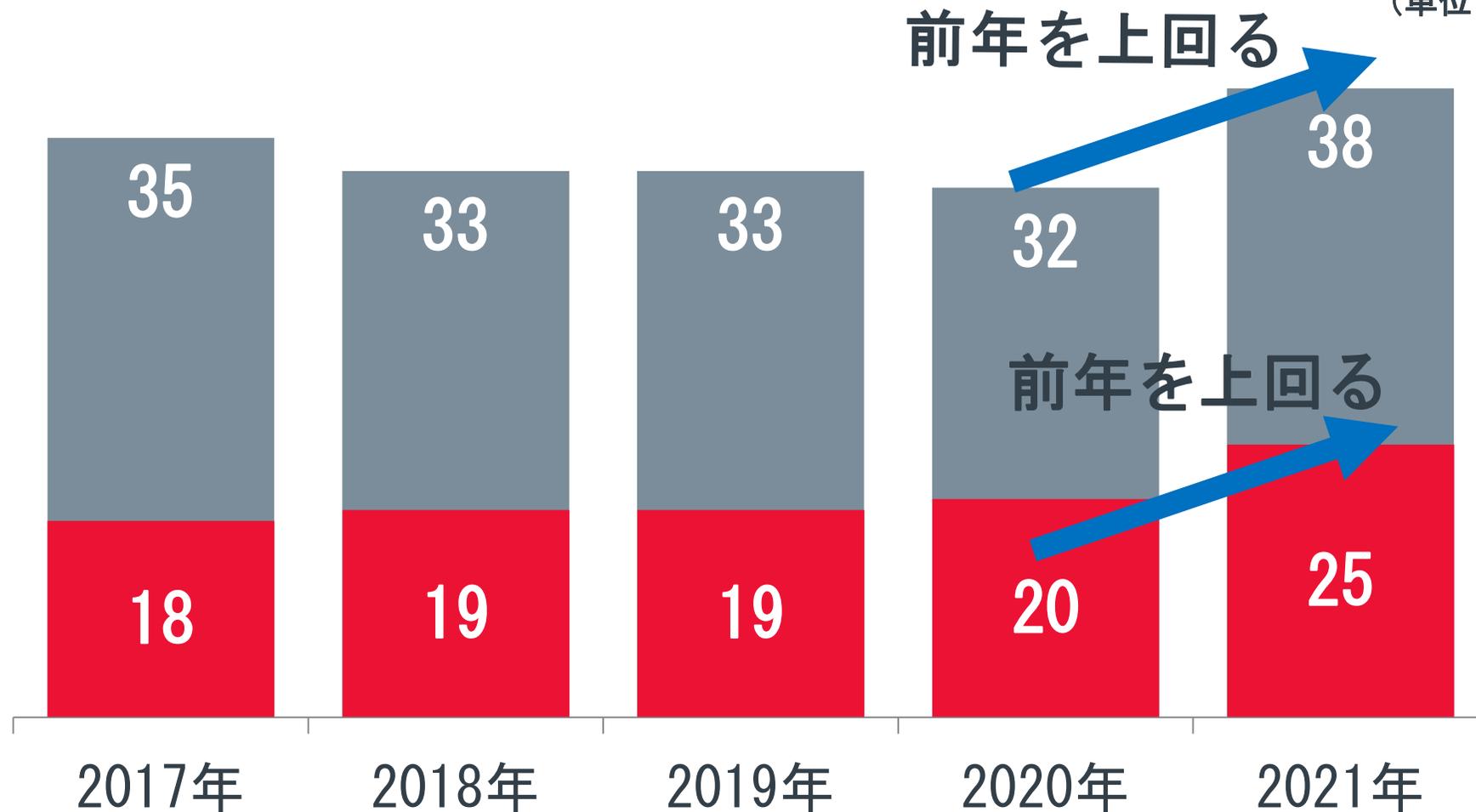


※出典：二輪車新聞／各年3月末日ベース／原付一種・二種(推定値)含む。

■国内の新車販売台数

出典：一般社団法人日本自動車工業会／暦年ベース

■合計
■原付二種以上
(単位：万台)



コーポレートミッション

まだ世界にない、感動をつくる。

ビジョン

「バイクライフの生涯パートナー」の実現



リテール、ホールセールはいずれも好調

第1四半期における
関連会社からの臨時的な受取配当金



営業外収益として計上

■ 個別の業績ハイライト

(単位：百万円)

	第24期	第25期	増減額	増減率
売上高	26,570	33,480	6,910	26.0%
営業利益	1,558	1,653	94	6.1%
経常利益	1,770	2,259	489	27.6%
当期純利益	1,226	1,550	323	26.4%

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

5. 計算書類報告

招集ご通知 P21～22

(単位：百万円)

	第24期	第25期	増減額
流動資産合計	6,752	9,102	2,350
固定資産合計	2,496	2,914	417
有形固定資産	853	1,050	197
無形固定資産	710	612	▲97
投資その他の資産	933	1,251	317
資産合計	9,248	12,017	2,768

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

	第24期	第25期	増減額
流動負債合計	3,054	4,327	1,273
固定負債合計	534	763	229
負債合計	3,588	5,091	1,503
純資産合計	5,660	6,925	1,265
負債・純資産合計	9,248	12,017	2,768

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

	第24期	第25期	増減額	増減率
売上高	26,570	33,480	6,910	26.0%
売上総利益	11,952	13,174	1,221	10.2%
販売費及び一般管理費	10,393	11,520	1,126	10.8%
営業利益	1,558	1,653	94	6.1%
経常利益	1,770	2,259	489	27.6%
当期純利益	1,226	1,550	323	26.4%

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

バイクのことなら

BIKE 王

これまでの振り返り
今後の取り組み

コーポレートミッション

まだ世界にない、感動をつくる。

ビジョン

「バイクライフの生涯パートナー」の実現

リターンライダー
若者ライダー
女性ライダーが増加

原付二種以上の
需要が年々高まる

高市場価値車輦を仕入れて販売

売上高、経常利益、当期純利益
過去最高を更新

第26期から第28期の3か年を
対象とした中期経営計画

中期経営計画を見直すに
至った理由

新たな目標数値

3年後の目標達成に向けた戦略

「まだ世界にない、感動をつくる。」

50年後も100年後も活躍し続ける
企業となることを目指し、
バイクライフを超えた
「ライフデザイン」企業へ

〈第25期から第27期までの中期経営計画〉

出店の促進や単価の上昇



中期経営計画最終年度の
売上高315億円を上回る

常に3年先を見据えた経営を行っていくため、
新たな中期経営計画を策定

ビジョン

バイクライフの生涯パートナー

「バイクのことならバイク王」と言われる
ブランドへと進化し、お客様満足度の
さらなる充実とともに長期にわたって
多くのお客様に支持していただける
企業になること

お客様とともに、より豊かなバイクライフを
創り上げていく企業となること

バイク事業、特にリテールビジネスを
成長のエンジン



UX、顧客体験グロースモデルへの転換
リテール台数を3万5千台に増加
中古バイク販売シェアNo. 1を目指す

〈第28期の全体数値目標〉

売上高 約18%増 395億円

当期純利益 約23%増 19億円

過去最高を目指す

UXグロースモデルへの転換による成長の加速とは…？



顧客とのタッチポイントの量と質を更に充実
顧客ライフタイムバリューの最大化を図る

One to One マーケティングの実施



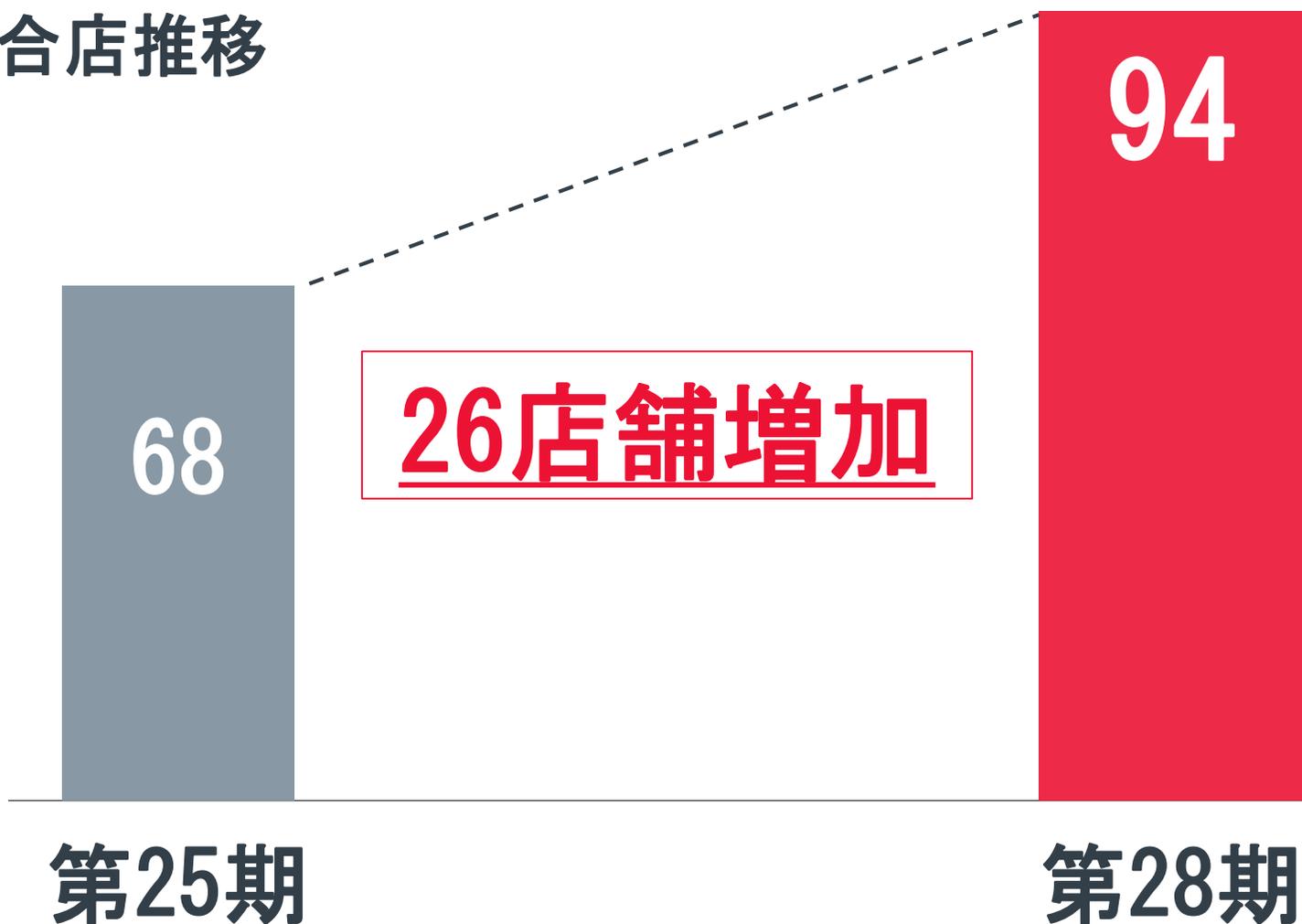
顧客のリピート率上昇

3～5年のバイク乗換サイクルを捉え
収益獲得の機会を増加させる

「UXグロースモデル」への転換にはCRMモデルの確立が重要
3点の戦略が必要

リテールのコンセプト「気軽・安心・選べる」

■複合店推移



お客様接点を確保する店舗づくりを実現

新たなCRMシステムを開発、運用
あらゆるお客様との接点より顧客情報を取得

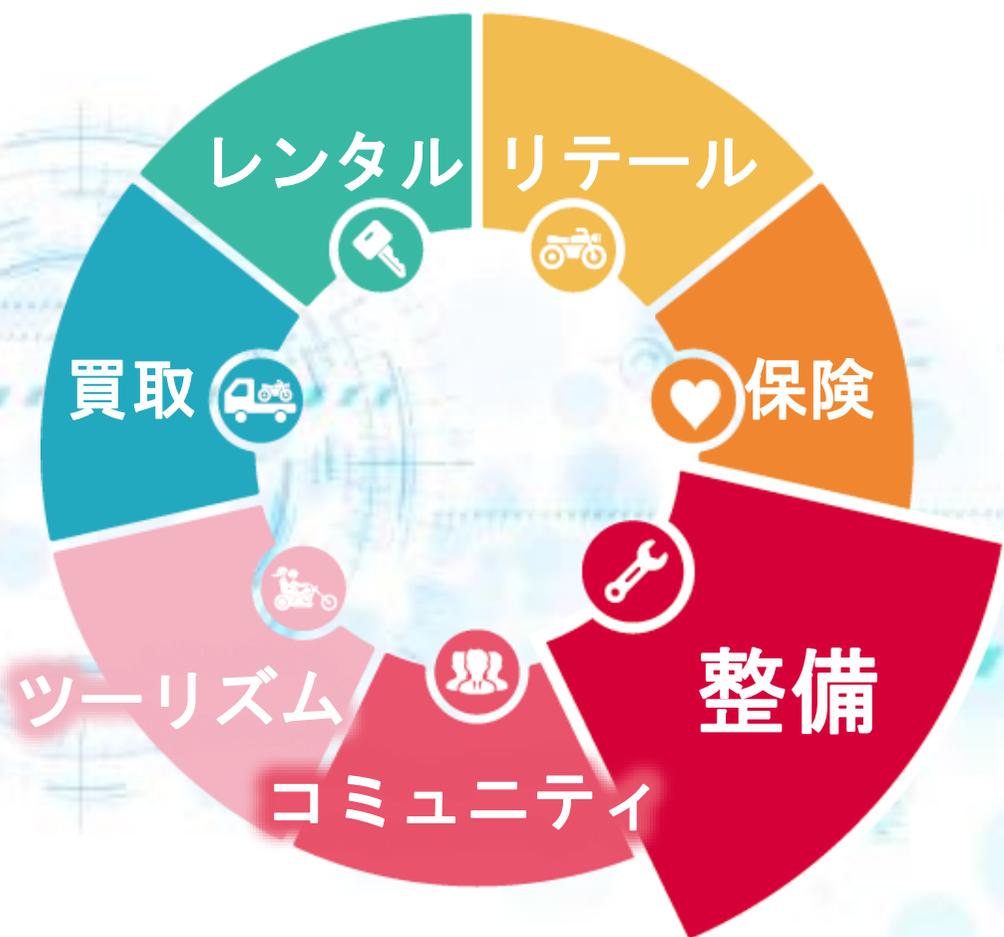


蓄積されたデータに立脚したマーケティング活動



バイクライフに応じたサービスの提供と
個々の特性、嗜好にあったアプローチが可能

ユーザー単位のUXグロースモデルへの移行ならびに
プラットフォームを構築



パートナー企業と共に進める

第28期の
年間サービス利用件数

第25期
21万件

第28期
36万件

整備力の確保が最も重要

BtoBプラットフォームの構築

外部委託業務を効率化する機能
ユーザーとパートナーとを結ぶ機能など開発

利便性の向上を目指し
パートナーとの取引を支える基盤



IT基盤を構築すべく

より一層のデジタル化を推進

お客様一人ひとりに
最適なタイミングで最適なサービスを提案



バイク王への信頼感、安心感を高める

最も重要な経営資源は人財

「社員の成長を応援する」を軸に働き方改革や人財育成を強化

- ・ 従業員の能力開発、整備士をはじめとした専門職の採用強化、HRM
- ・ 働き方改革や組織変革に向けた仕組みの構築
- ・ 多様な人財が活躍できる場の創出などの組織および風土づくり
- ・ 女性や障がい者、外国人などの様々な方が活躍できる場を確保
- ・ ライフイベントを考慮した就労制度の運用
- ・ ダイバーシティ経営、健康経営の実現

＜バイク関連の新規事業＞

①新車ディーラー店舗の運営

②輸出販売を軸とした海外展開

子会社では、バイク用品部品の③買取、④販売

＜バイク関連以外の新規事業＞

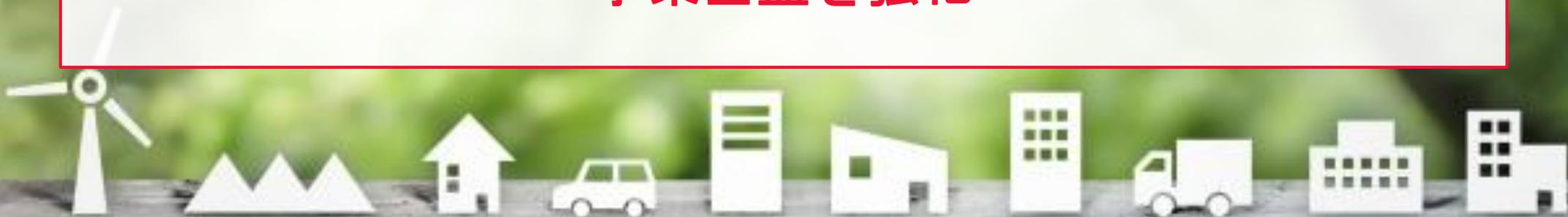
・株式会社ベアーズと業務提携および
フランチャイズ契約を締結



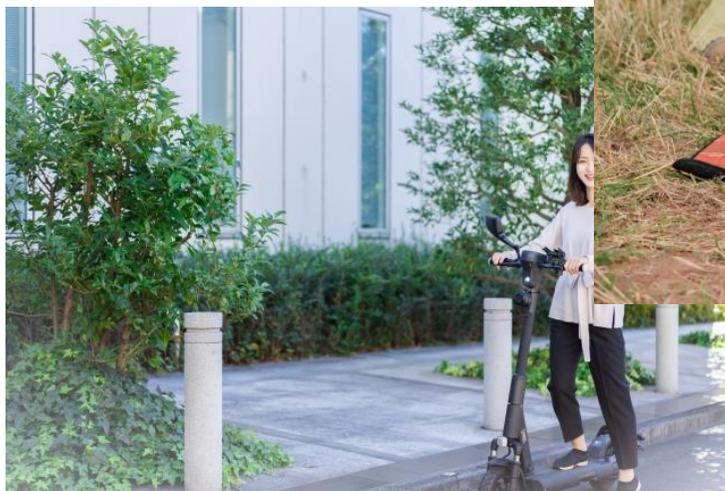
新たなお客様を創出するなど、
バイク事業ならびにバイク周辺事業を強化

フランチャイズおよび業務提携を軸に
交通インフラ、レジャー、ライフデザインなどの
新規事業を開発・運営する
子会社・ライフ&カンパニーを設立

中古四輪車、ブランド品の買取販売の事業への参入、
カーボンニュートラルを見据えた電動モビリティの販売
バイクに限らない成長市場への参入により
事業基盤を強化



ビジネスモデルを発展させ、
モビリティ事業、ライフスタイル事業を強化
レジャー・アウトドア事業の領域を重点的に開発



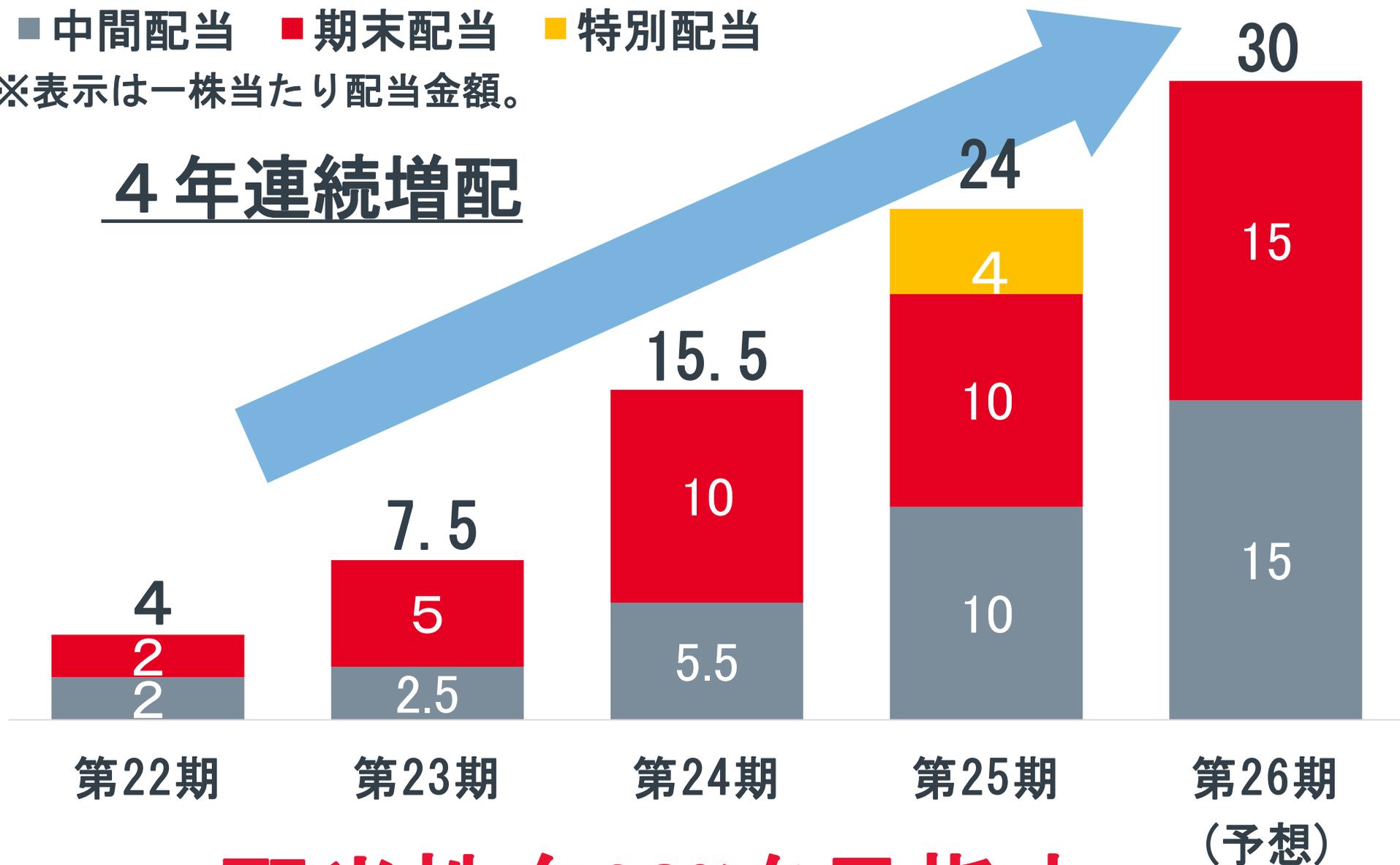
中長期的な企業価値の向上と
積極投資により事業規模を拡大
プライム市場への上場を目指す

経営陣ならびに全従業員の企業価値向上に対する
意識改革を図るため、株式報酬制度を導入

M&Aを含む新分野への積極投資による事業規模の拡大
企業の継続性、収益性、経営の健全性など、
コーポレート・ガバナンスを一層充実

■ 中間配当 ■ 期末配当 ■ 特別配当
※表示は一株当たり配当金額。

4年連続増配



配当性向30%を目指す

第25期 総括

売上高、経常利益、当期純利益において
過去最高を更新

今後について

「バイクライフの生涯パートナー」

バイクライフを超えた「ライフデザイン」企業

バイクのことなら

BIKE 王

6. 決議事項

招集ご通知 P43～54

第1号議案

第25期剰余金処分の件

第2号議案

定款一部変更の件

第3号議案

取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

第4号議案

監査等委員である取締役3名選任の件

第5号議案

補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

第25期剰余金処分の件

- (1) 配当財産の種類 : 金銭
- (2) 株主に対する期末財産の割当に関する事項およびその総額 : 14円 総額 203,274,372円
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日 : 2023年2月27日

第25期	中間	期末		合計
		普通	特別	
	10円	10円	4円	24円

定款一部変更の件

- (1) 子会社を含めた今後の事業展開および事業内容の多様化に対応するため、第2条を変更をするもの
- (2) 本社機能と営業店舗（旗艦店）を併設することにより、本社と店舗の連携強化、店舗営業機能の強化および本社機能の効率化を目的として、本店を移転するため、第3条を変更をするもの
※同条の変更は、2023年11月30日までに開催される取締役会において決定する本店移転日をもって効力を生じる。
- (3) 2022年9月1日に施行された「会社法の一部を改正する法律」に基づく株主総会資料の電子提供制度導入により電子提供措置をとることに伴う変更

取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

<small>いし</small> 石	<small>かわ</small> 川	<small>あき</small> 秋	<small>ひこ</small> 彦
<small>か</small> 加	<small>とう</small> 藤	<small>よし</small> 義	<small>ひろ</small> 博
<small>おお</small> 大	<small>たに</small> 谷	<small>ま</small> 真	<small>き</small> 樹
<small>こ</small> 小	<small>みや</small> 宮	<small>けん</small> 謙	<small>いち</small> 一
<small>さわ</small> 澤		<small>あつ</small> 篤	<small>し</small> 史

※略歴等については、お手許の招集ご通知をご確認ください。

監査等委員である取締役3名選任の件

かみ さわ てつ じ
上 沢 徹 二

み かみ よし あき
三 上 純 昭

もり じゅん こ
森 順 子

※略歴等については、お手許の招集ご通知をご確認ください。

補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

く ぼ た せい ら
久 保 田 征 良

※略歴等については、お手許の招集ご通知をご確認ください。

7. 質 疑 応 答 ・ 審 議

8. 議案の採決

第25期剰余金処分の件

- (1) 配当財産の種類 : 金銭
- (2) 株主に対する期末財産の割当に関する事項およびその総額 : 14円 総額 203,274,372円
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日 : 2023年2月27日

第25期	中間	期末		合計
		普通	特別	
	10円	10円	4円	24円

定款一部変更の件

- (1) 子会社を含めた今後の事業展開および事業内容の多様化に対応するため、第2条を変更をするもの
- (2) 本社機能と営業店舗（旗艦店）を併設することにより、本社と店舗の連携強化、店舗営業機能の強化および本社機能の効率化を目的として、本店を移転するため、第3条を変更をするもの
※同条の変更は、2023年11月30日までに開催される取締役会において決定する本店移転日をもって効力を生じる。
- (3) 2022年9月1日に施行された「会社法の一部を改正する法律」に基づく株主総会資料の電子提供制度導入により電子提供措置をとることに伴う変更

取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

<small>いし</small> 石	<small>かわ</small> 川	<small>あき</small> 秋	<small>ひこ</small> 彦
<small>か</small> 加	<small>とう</small> 藤	<small>よし</small> 義	<small>ひろ</small> 博
<small>おお</small> 大	<small>たに</small> 谷	<small>ま</small> 真	<small>き</small> 樹
<small>こ</small> 小	<small>みや</small> 宮	<small>けん</small> 謙	<small>いち</small> 一
<small>さわ</small> 澤		<small>あつ</small> 篤	<small>し</small> 史

※略歴等については、お手許の招集ご通知をご確認ください。

監査等委員である取締役3名選任の件

かみ さわ てつ じ
上 沢 徹 二

み かみ よし あき
三 上 純 昭

もり じゅん こ
森 順 子

※略歴等については、お手許の招集ご通知をご確認ください。

補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

く ぼ た せい ら
久 保 田 征 良

※略歴等については、お手許の招集ご通知をご確認ください。

9. 閉会宣言

バイクのことなら

BIKE 王